

事業概要シート

施策	0202	小・中学校教育の充実	《 》の金額	現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計 ※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く
事業名	小学校水泳指導事業	現状維持	予算額	1,502 千円
事業期間	令和4年度 ~			《 》 1,634 千円
根拠法令 要綱等		財源内訳	国庫支出金	千円
			県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	千円
			一般財源	1,502 千円

【事業の目的・概要・対象】

三浦小学校においては、プールが学校敷地から離れたところにあり、交通量の多い幹線道路を徒歩で10分かけて移動しなければならない不便さや緊急の場合の対応など、安全確保の面からも課題があり、保護者や地域から改善の要望も出されている。

プールは、学校敷地内にあることが望ましいと考えるが、現状では学校敷地を広げることは難しく、プールを敷地内に移設した場合は運動場の面積が減少することや、多額の建設費を要することから移設は困難である。

そこで、その代替案として民間プールの活用を図り、三浦小学校児童の安全確保と水泳指導の充実を図る。

【対象】

三浦小学校児童 第1学年～第6学年（約160名）、職員10名 計170名程度



【背景】

三浦小学校のプールは学校敷地から離れており、安全確保の面から課題があり保護者や地域から移設の要望が出されていた。土地の買収や建設費には多額の費用がかかるため、費用対効果を考慮し令和4年度から民間プールの活用を図るものである。

担当課	教育委員会 学校教育課	課長	梅田 幸助
担当者	落水 隆俊	問合せ先	0957-53-4111 (内線366)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	R 6 (実績)	R 7 (計画)	R 8 (計画)	R 9 (計画)	R 10 (計画)
①	参加児童数	名	143	170	170	170	170
②							

【成果指標】

指標名		単位	R 6 (実績)	R 7 (計画)	R 8 (計画)	R 9 (計画)	R 10 (計画)
①							
②							

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	合計
事業費	1,558	1,334	1,634	1,502	1,502	1,502	9,032
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源	1,558	1,334	1,634	1,502	1,502	1,502	9,032
人件費	727	727	727	727	727	727	4,363
職員(人)	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.60人
時間外勤務(h)							0h
会計年度任用職員(人)							0.00人
フルコスト	2,285	2,061	2,361	2,229	2,229	2,229	13,395

妥当性 (市の関与)	【必要性】：高い 児童に学ぶ機会を保障するためには、市が教育環境を整備し担保することは必須である。 【市の関与】：高い
有効性 (施策貢献度)	【事業成果】：高い 安全性が維持され、専門家による指導により児童の技能も向上する。 【施策貢献度】：高い
効率性 (コスト)	プールの新造・維持管理と比較して効率性が高い。事業を行う上で最低限必要な内容であり、削減の余地はない。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価者意見のとおり